

# 今日も 明日も 明後日も



## LGBT に配慮？

5代目代表取締役 小島 吉勝



「LGBT に配慮するために、制服を見直しましょう。」「女子スラックスの導入を検討しましょう。」近年、制服の営業現場で、よく使われるフレーズです。

私も、当事者の気持ちを少しでも理解するため、書籍を頼りに、心の声を聞くように努めています。L (レス) G (ゲイ) B (バイセクシャル) T (トランスジェンダー) の中で、制服で問題になるのは T (トランスジェンダー) です。心と外見が一致していないため、男子制服を着たくない男子、女性制服を着たくない女子がいるということかと思えます。性同一性障害と表現されることもありますが、近年は決して病気や障害があるわけではなく、性にも様々なあり方があり、その中の1つであるという認識に変わりつつあるようです。

本などを読んで、自らの無知を恥じたのは、当事者たちの「息をひそめて、暮らしている」という表現でした。この社会の中には、まだまだ差別や偏見があり、当事者たちは、心を痛め、自殺を考えるぐらいの苦しみの中におられるということです。

そんな中で、男女共通ブレザーや女子スラックスの導入は、一つの改善策なのかもしれません。でも、実態は、女子のほとんどがスカートをはいており、スラックスはほとんどいません。そんな中、周囲に知られてしまう恐れの中で、勇気を持ってスラックスを選べる人がどれだけいるのか。そもそも、男子制服に苦痛を感じ、スカートをはきたい男子生徒に対して、何を配慮してあげられているのか。

我々、制服業界の人間は、もっともっと理解を深めるべきであると反省します。そして、ありのままを受け入れ、共に過ごせる社会とするために、何ができるかを考えていきたいと思っています。



## 亡き父の好きだった海と船

父（会長）が、亡くなったのは今年の12月です。マイクを持って「こんにちは、加山雄三です。」と言って笑いを誘うぐらいに、自由に生きた人でした。。。☺️海が好きで、小さな船を持っていました。「孫たちを乗せるんだ」と言って楽しみにしていましたが、結局かなわず、他界しました。

先日、子供たちを連れて、その船で海に出て、父の好きな歌を歌い、花を投げてきました。父の満面の笑顔が目に見え、胸にこみ上げてくるものがありました☺️



株式会社 **エイコーコジマ**

〒640-8464 和歌山市市小路126-12

営業時間：10時～17時（火曜・祝日を除く）

※12月～3月は、9時～18時



フリーダイヤル

0120-81-5520

TEL

073-452-4129

FAX

073-453-9528

エイコーコジマ 🔍